



平成 19 年 9 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 14 日

会社名 株式会社セプテーニ・ホールディングス ( J A S D A Q ・コード番号：4293 )  
( URL <http://www.septeni-holdings.co.jp/> )

代 表 者 代表取締役会長 七村 守 T E L : ( 03 ) 3342 - 7377 ( 代表 )  
問 合 せ 先 代表取締役社長 野村 宗芳

1 . 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
固定資産の減価償却の方法 年度見込み額のうち当四半期分を計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
連結 ( 新規 ) 2 社 ( 除外 ) 0 社 持分法 ( 新規 ) 1 社 ( 除外 ) 1 社

2 . 平成 19 年 9 月期第 1 四半期財務・業績の概況 ( 平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日 )

( 1 ) 経営成績 ( 連結 ) の進捗状況

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 9 月期第 1 四半期	6,064	( 33.6 )	108	( 39.7 )	133	( 33.8 )	90	( 23.4 )
18 年 9 月期第 1 四半期	4,539	( 33.2 )	179	( 14.6 )	201	( 21.9 )	118	( - )
( 参考 ) 18 年 9 月期	20,910		717		829		480	

	1 株当たり四半期 ( 当期 ) 純利益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり四半期 ( 当期 ) 純利益
	円 銭	円 銭
19 年 9 月期第 1 四半期	729 57	723 54
18 年 9 月期第 1 四半期	963 62	929 04
( 参考 ) 18 年 9 月期	3,894 51	3,755 80

( 注 ) 1 . 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 . ( ) 内は、対前年同四半期増減率を示しております。

[ 経営成績 ( 連結 ) の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期の当社グループの経営成績は、主力のネット広告事業を中心に業容拡大が続いていることから、売上高は 6,064 百万円と前年同期比 33.6% 増となりました。しかしながら、人件費を中心に販売管理費が前年同期比 42.4% と大幅に増加したことが利益圧迫要因となり、営業利益は前年同期比 39.7% 減の 108 百万円、経常利益が同 33.8% 減の 133 百万円、四半期純利益が同 23.4% 減の 90 百万円となりました。

事業のセグメント別の状況は以下の通りです。

なお、当第1四半期から事業セグメント区分の変更を行っております。詳細は、9ページ「5.(要約)セグメント情報」をご参照下さい。

(ネット広告事業)

インターネット広告市場では、一部業種において広告出稿抑制の動きがあるものの、全体的には依然として既存の広告手法からインターネット広告へのシフトは続いており、今後ももじばらくは成長基調が続くものと思われます。

そうした中で、当社グループでは、更なる市場シェアの獲得と収益性向上を図るべく、アフィリエイト(成果報酬型広告)やモバイル広告、動画広告といった成長分野に注力するとともに、ウェブサイト等の制作や各種コンサルティングといった付加価値の高いサービスの強化に引き続き取り組んでおります。そのため、前期より当第1四半期まで急ピッチな人材獲得を実施してまいりました。

この結果、当第1四半期のネット広告事業においては、売上高は4,753百万円と前年同期(変更後のセグメント区分で組替)比41.3%増と大幅な増収を達成いたしました。人員拡充に伴う販売管理費増をカバーできなかったことが影響し、営業利益は同78%減の26百万円にとどまりました。

(インターネット関連事業)

コンテンツ配信を中心としたモバイルサービス分野では、主力の音楽配信とともに、前期よりサービスを開始した電子書籍も順調に推移いたしました。また、テクノロジー分野についても、主力サービスであるメール配信ASPの利用数が着実に増加いたしました。

この結果、当第1四半期のインターネット関連事業の売上高は553百万円(前年同期比40.7%増)、営業利益は50百万円(同41.2%増)となりました。

(DM事業)

人員減もあり、当第1四半期の売上高は740百万円と前年同期に比べ10.3%減となりましたが、事業の効率性を高めたことで、営業利益は同19.7%増の91百万円となりました。

(その他事業)

当第1四半期では、投資育成分野での保有株式売却によるものを中心に、売上高80百万円、営業利益13百万円を計上いたしました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月期第1四半期	8,283	4,263	49.2	32,792 66
18年9月期第1四半期	6,666	3,683	52.4	29,963 63
(参考)18年9月期	8,456	4,395	48.6	33,043 93

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月期第1四半期	93	70	1	2,720
18年9月期第1四半期	100	29	72	2,732
(参考)18年9月期	697	831	345	2,886

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期末の総資産は、投資有価証券の売却等により、前期末に比べて172百万円減少し8,283百万円となりました。

また、負債については、買掛金や未払法人税等が減少したこと等によって、前期末比41百万円減の4,019百万円となりました。

一方、純資産については、連結子会社への出資比率の変更による少数株主持分の減少等により、前期末に比べて131百万円減少し、4,263百万円となりました。

[ キャッシュ・フローの状況 ]

当第1四半期における「現金及び現金同等物」（以下「資金」という。）は前期末に比べて166百万円減少し、当第1四半期末の資金残高は2,720百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において営業活動の結果使用した資金は93百万円となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益175百万円を計上したものの、仕入債務が減少するとともに、法人税等の支払いが発生したことが主な要因であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において投資活動の結果使用した資金は70百万円となりました。

これは、主に子会社株式の追加取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において財務活動の結果得使用した資金は1百万円となりました。

これは主に、短期借入金の借入れがあった一方で、配当金の支払いが発生したことによるものであります。

添付資料

- 1.(要約)四半期連結貸借対照表
- 2.(要約)四半期連結損益計算書
- 3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書
- 4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- 5.(要約)セグメント情報

以 上

[ 参 考 ]

平成19年9月期の連結業績予想（平成18年10月1日～平成19年9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中 間 期	12,000	450	450	225
通 期	27,500	1,100	1,100	550

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）4,345円67銭

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

平成18年11月15日の決算発表時に公表いたしました中間期および通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はございません。

上記業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

## 〔添付資料〕

### 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
現金及び現金	2,720,330	2,732,045	11,715	0.4	2,886,518
受取手形及び売掛金	3,124,961	2,176,280	948,681	43.6	3,116,868
営業投資有価証券	196,130	-	196,130	-	-
たな卸資産	13,949	7,071	6,877	97.3	7,148
その他	177,043	184,564	7,521	0.4	157,734
貸倒引当金	15,093	14,890	203	1.4	13,170
<b>流動資産合計</b>	<b>6,217,321</b>	<b>5,085,072</b>	<b>1,132,249</b>	<b>22.3</b>	<b>6,155,099</b>
<b>固定資産</b>					
<b>有形固定資産</b>					
建物	79,843	67,306	12,537	18.6	78,997
車両運搬具	-	1,208	1,208	-	450
工具器具及び備品	42,564	21,464	21,099	98.3	38,598
<b>有形固定資産合計</b>	<b>122,407</b>	<b>89,979</b>	<b>32,428</b>	<b>36.0</b>	<b>118,046</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>151,631</b>	<b>117,253</b>	<b>34,378</b>	<b>29.3</b>	<b>137,386</b>
<b>投資その他の資産</b>					
投資有価証券	1,112,085	705,186	406,898	57.7	1,424,747
出資金	202,000	262,124	60,124	22.9	202,000
敷金・保証金	282,377	295,739	13,361	4.5	282,191
その他	217,449	124,425	93,024	74.8	158,169
貸倒引当金	21,580	13,953	7,626	54.65	21,152
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,792,332</b>	<b>1,373,521</b>	<b>418,810</b>	<b>30.5</b>	<b>2,045,956</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>2,066,371</b>	<b>1,580,754</b>	<b>485,616</b>	<b>30.7</b>	<b>2,301,389</b>
<b>繰延資産</b>					
社債発行費	-	434	434	-	-
<b>繰延資産合計</b>	<b>-</b>	<b>434</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>資産合計</b>	<b>8,283,693</b>	<b>6,666,261</b>	<b>1,617,431</b>	<b>24.3</b>	<b>8,456,489</b>

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
買掛金	2,870,546	2,111,146	759,400	36.0	2,944,979
短期借入金	448,888	208,420	240,468	115.4	324,165
未払金	283,890	204,364	79,526	38.9	220,530
未払法人税等	73,089	73,265	176	0.2	213,050
賞与引当金	62,894	50,655	12,239	24.2	89,776
その他	133,904	106,242	27,661	26.0	102,356
流動負債合計	3,873,213	2,754,094	1,119,119	40.1	3,894,859
<b>固定負債</b>					
轉換社債型新株予約権付社債	100,000	100,000	-	-	100,000
長期借入金	28,948	67,836	38,888	57.3	39,498
連結調整勘定	-	24,104	-	-	-
負ののれん	7,175	-	-	-	16,498
その他	10,400	36,464	26,064	71.5	10,400
固定負債合計	146,523	228,404	81,881	35.9	166,396
負債合計	4,019,736	2,982,498	1,037,237	34.8	4,061,255
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	192,065	-	-	-
<b>(資本の部)</b>					
資本金	-	1,464,081	-	-	-
資本剰余金	-	2,396,615	-	-	-
利益剰余金	-	29,063	-	-	-
その他有価証券評価差額金	-	724	-	-	-
自己株式	-	340,660	-	-	-
資本合計	-	3,491,697	-	-	-
負債、少数株主持分及び資本合計	-	6,666,261	-	-	-
<b>(純資産の部)</b>					
<b>株主資本</b>					
資本金	1,466,808	-	-	-	1,466,808
資本剰余金	2,586,402	-	-	-	2,586,402
利益剰余金	337,083	-	-	-	333,406
自己株式	258,894	-	-	-	258,894
株主資本合計	4,131,399	-	-	-	4,127,723
<b>評価・換算差額等</b>					
その他有価証券評価差額金	54,643	-	-	-	19,726
少数株主持分	187,200	-	-	-	287,240
純資産合計	4,263,956	-	-	-	4,395,233
負債、純資産合計	8,283,693	-	-	-	8,456,489

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	6,064,624	4,539,016	1,525,608	33.6	20,910,073
売上原価	4,963,710	3,662,123	1,301,587	35.5	17,051,628
売上総利益	1,100,913	876,892	224,021	25.5	3,858,445
販売費及び一般管理費	992,486	697,013	295,473	42.4	3,140,757
営業利益	108,426	179,879	71,452	39.7	717,687
営業外収益	41,794	32,928	8,866	26.9	164,752
営業外費用	16,775	11,279	5,495	48.7	52,937
経常利益	133,446	201,528	68,081	33.8	829,503
特別利益	43,012	27,688	15,323	55.3	62,733
特別損失	955	10,260	9,305	90.7	67,628
税金等調整前四半期(当期)純利益	175,503	218,955	43,452	19.8	824,608
法人税等	73,412	86,134	12,721	14.8	267,658
少数株主利益	11,390	14,351	2,961	20.6	76,011
四半期(当期)純利益	90,699	118,469	27,769	23.4	480,939

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

### 3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成 18 年 10 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 9 月 30 日残高	1,466,808	2,586,402	333,406	258,894	4,127,723
当四半期の変動額					
剰余金の配当			87,023		87,023
四半期純利益			90,699		90,699
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額 (純額)					
当四半期の変動額合計	-	-	3,676	-	3,676
平成 18 年 12 月 31 日残高	1,466,808	2,586,402	337,083	258,894	4,131,399

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成 18 年 9 月 30 日残高	19,729	19,729	287,240	4,395,233
当四半期の変動額				
剰余金の配当				87,023
四半期純利益				90,699
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額 (純額)	34,913	34,913	100,039	134,953
当四半期の変動額合計	34,913	34,913	100,039	131,277
平成 18 年 12 月 31 日残高	54,643	54,643	187,200	4,263,956

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年9月期 第1四半期)	(参考) 平成18年9月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	93,888	100,847	697,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	70,833	29,710	831,378
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,466	72,769	345,858
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増減額	166,188	57,789	212,262
現金及び現金同等物の期首残高	2,886,518	2,674,255	2,674,255
現金及び現金同等物の期末残高	2,720,330	2,732,045	2,886,518

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて記載しております。



## 5.(要約)セグメント情報

### 〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期(自平成17年10月1日至平成17年12月31日)

(単位:千円)

	ネット広告事業	インターネット関連事業	D M 事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	3,363,195	393,555	825,249	-	4,582,001	(42,984)	4,539,016
営業費用	3,242,722	358,008	748,753	-	4,349,484	9,652	4,359,136
営業利益	120,473	35,546	76,496	-	232,516	(52,637)	179,879

当第1四半期(自平成18年10月1日至平成18年12月31日)

(単位:千円)

	ネット広告事業	インターネット関連事業	D M 事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	4,753,194	553,858	740,053	80,483	6,127,590	(62,965)	6,064,624
営業費用	4,726,678	503,650	648,503	67,322	5,946,155	10,042	5,956,197
営業利益	26,516	50,207	91,550	13,161	181,435	(73,008)	108,426

(注)1.記載金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

2.事業区分の方法

事業区分は、市場の類似性を考慮して区分しております。

3.各区分に属する事業の内容

(1)ネット広告事業

インターネット広告代理、アドネットワーク

(2)インターネット関連事業

モバイルサービス(メディア運営・コンテンツ配信)

テクノロジー(メール配信ASP、システムインテグレーション)

(3)DM事業

ダイレクトメール等販促物の発送代行

(4)その他事業

投資育成、各種新規事業

(事業区分の変更について)

当第1四半期から、上記のとおり事業セグメントを変更しております。

従来の「インターネット事業」のうち、インターネット広告代理事業は従来「その他の事業」に区分されていたインシブ広告事業と統合して新たに「ネット広告事業」とし、それ以外を「インターネット関連事業」といたしました。

また、投資育成分野と各種新規事業については「その他の事業」といたしました。

なお、前年第1四半期実績についても変更後の事業区分に組み替えて表示しております。